ステンレス棚 キッチンワゴン 組立・取扱説明書

この度はお買い上げいただき誠にありがとうございます。
必ず この組立説明書をお読みの上、組立手順通りに正しく組み立てご使用ください。
本取扱説明書を大切に保管していただき、時々読み返して
末永く、ご愛用いただきますようお願い致します。

警 告

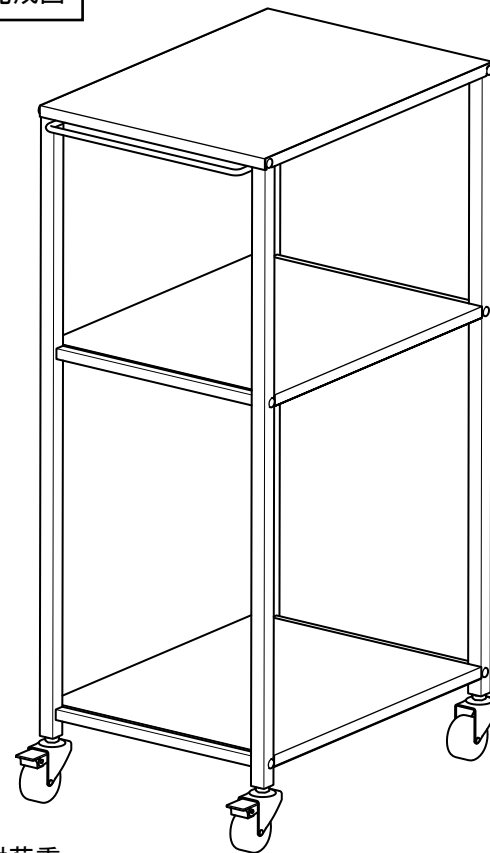
- 危険ですので傾いたところや不安定な場所でのご使用はしないでください。
- 火気の近くでのご使用は危険ですので、おやめください。本体や収納物の加熱・火災の原因になります。
- 商品に乗ったり踏み台にしないでください。怪我や商品の変形・破損の原因となります。

注 意

- 本商品はキッチン周りの収納を目的とした商品ですので、それ以外の用途で使用しないでください。
- 耐荷重以上の物は収納しないでください。
- 組立後もネジのゆるみや製品の異常がないか定期点検をしてください。
- 移動の際は、必ずキャスターのストッパーを解除して天板や棚に置いた収納物が転倒・落下しないように取り除くか、ゆっくり慎重に移動してください。また、過度の荷重をかけたままの移動は、転倒の恐れや床を傷つける恐れがありますのでおやめ下さい。
- 商品に手を付いて体重を掛けるなど、片寄った荷重を掛けないでください。転倒による怪我や商品を破損する恐れがあります。
- 汚れや濡れたまま放置すると変形や錆・損傷の原因となりますので、こまめに拭き取ってください。（18-0ステンレスは全く錆びない素材ではありません）
- クレンザー、金属タワシなどは商品にキズがつきますので使わないでください。

天災等の不可抗力やお客様の取扱上の不注意、不適切な修理・改造による事故、破損等の責任は補償しません。

品 質 表 示	
品 名	ステンレス棚 キッチンワゴン
品 番	ＹＫＳ－２９５
材 質	天板 ・棚 / 18-0ステンレス フレーム / スチール（クロムメッキ）
サイズ	約 幅35×奥行51.5×高さ85.2(cm)
原産国	日 本

完成図

耐荷重
天板：約10kg
棚１段あたり：約5kg

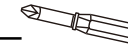
組立及び品質についてのお問い合わせは

受付時間　ＡＭ９：００～ＰＭ５：００
（土、日、祝日を除く）
ＴＥＬ　（０２５６）３５－７４０５
ＦＡＸ　（０２５６）３５－５８４４
ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ　０１２０（１１）７４０５
川口工器株式会社サービス窓口
品質以外のお問い合わせは、
お買い上げの販売店へご連絡下さい。
〒955-0045 新潟県三条市一ノ門２丁目４番４５号
川口工器株式会社
http://www.kawako.net/

LotNo

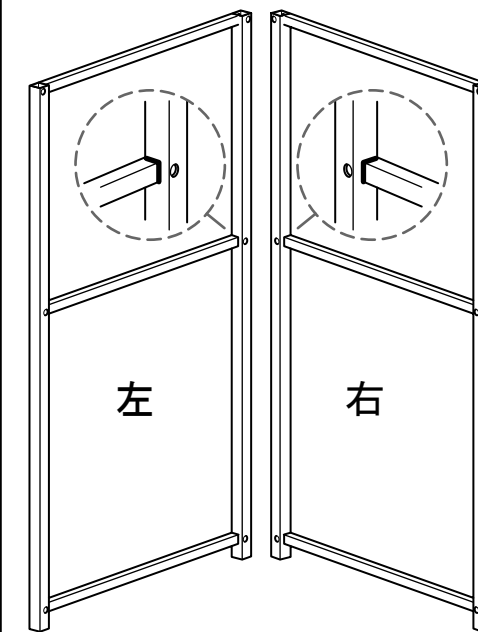
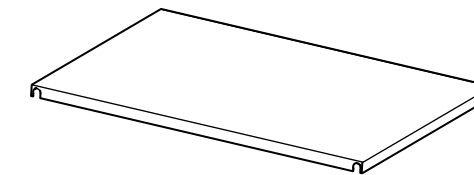
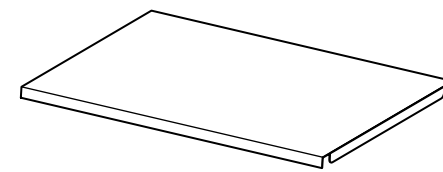
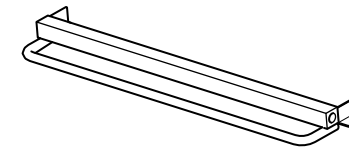
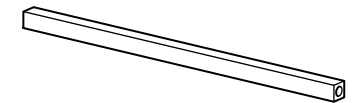
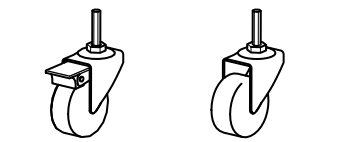
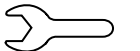
＜組立前に＞

〇部品の確認
組立ての前に部品の名前と部品数が揃っているか確認してください。また組立て中は、部品を紛失しないよう注意してください。

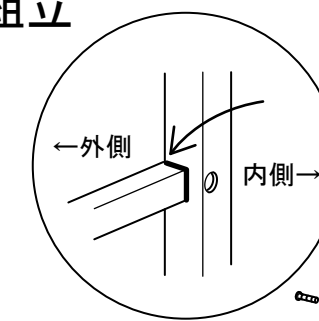
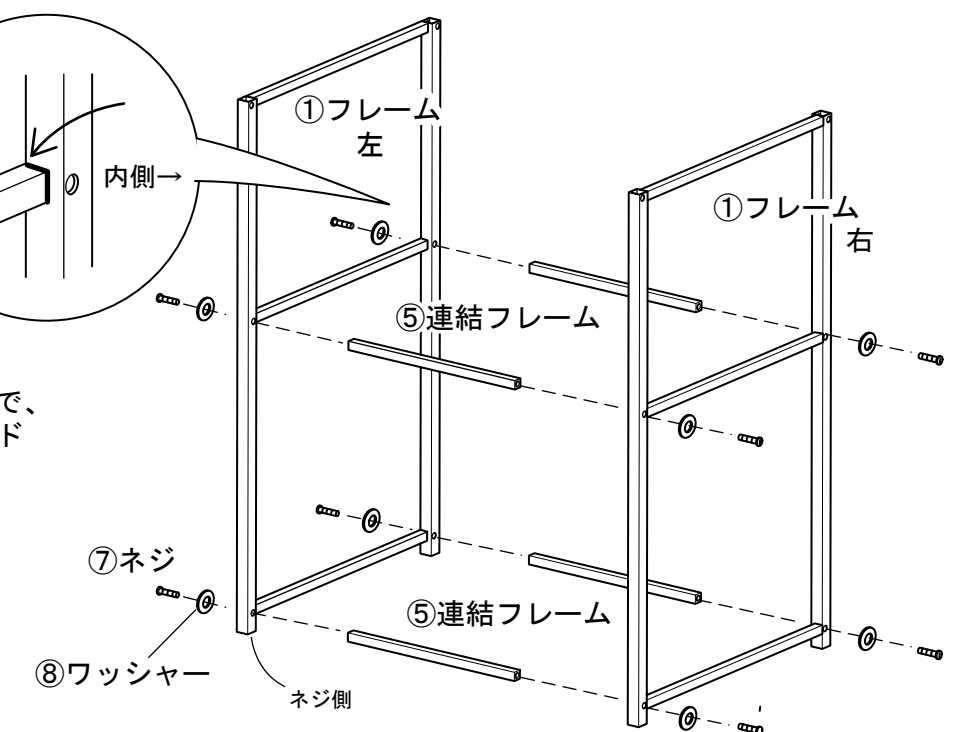
〇用意するもの
ネジにあった
プラスドライバー

〇組立場所
平らなカーペットや、じゅうたん等の表面の軟らかい床の上で組立ててください。フローリングの場合は薄い毛布等を敷いてください。

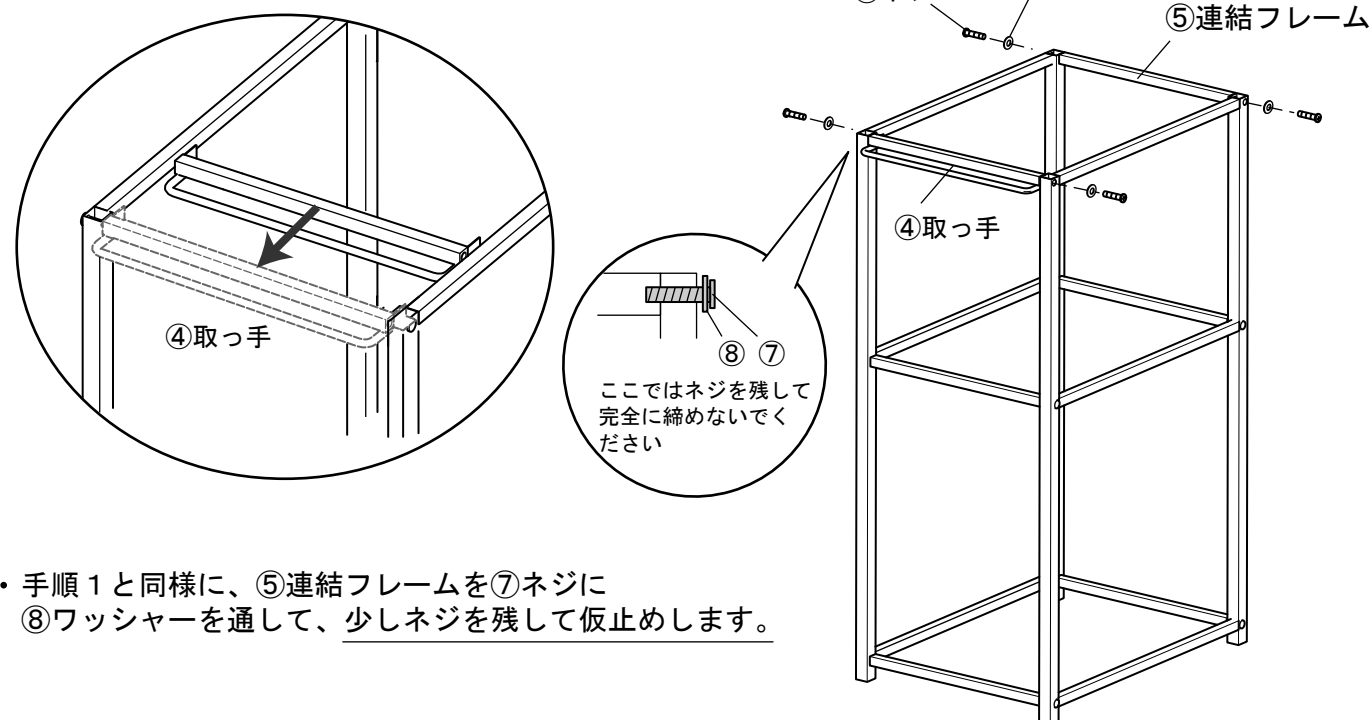
〇組立時の注意
手袋をはめますと
安全に作業ができます。
組立ては２人で行うと安全です。

②天板③棚に貼られている青い保護シートは、ご使用前に必ずはがしてお使いください。はがしにくい場合はドライヤー等で、少し暖めますとはがしやすくなります。
尚、いったんはがした商品はお客様都合でのご返品はお受けいたしかねますのでご注意ください。

部品内容

工具は点検時に必要ですので、大切に保管しておいてください。

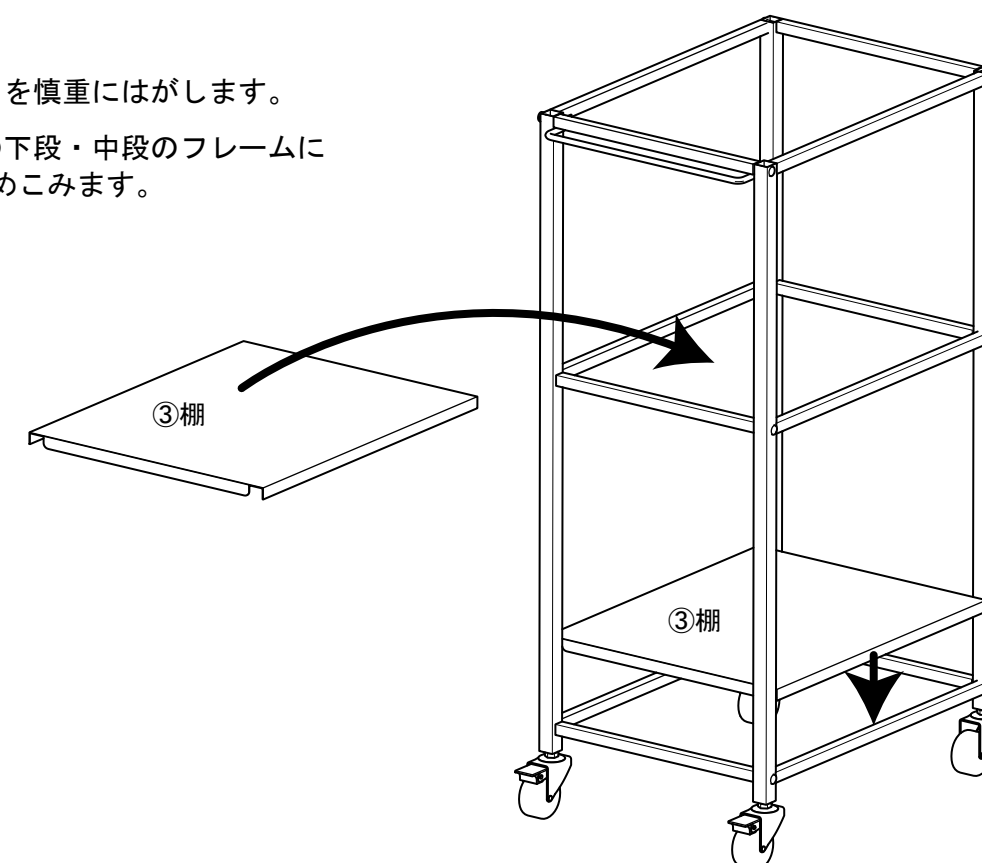
1 フレームの組立

＜組み立ての前に＞
①フレームには上下・左右があります。右図をご覧いただき、フレームの左右の向きを確認してください。

- ①フレーム左右を⑤連結フレームで、⑦ネジに⑧ワッシャーを通して、ドライバーを使って仮止めします。

2 取っ手の取付

・④取っ手を、手順１のフレームにネジ穴を合わせて、
⑦ネジに⑧ワッシャーを通して、少しネジを残して
仮止めします。

・手順１と同様に、⑤連結フレームを⑦ネジに
⑧ワッシャーを通して、少しネジを残して仮止めします。

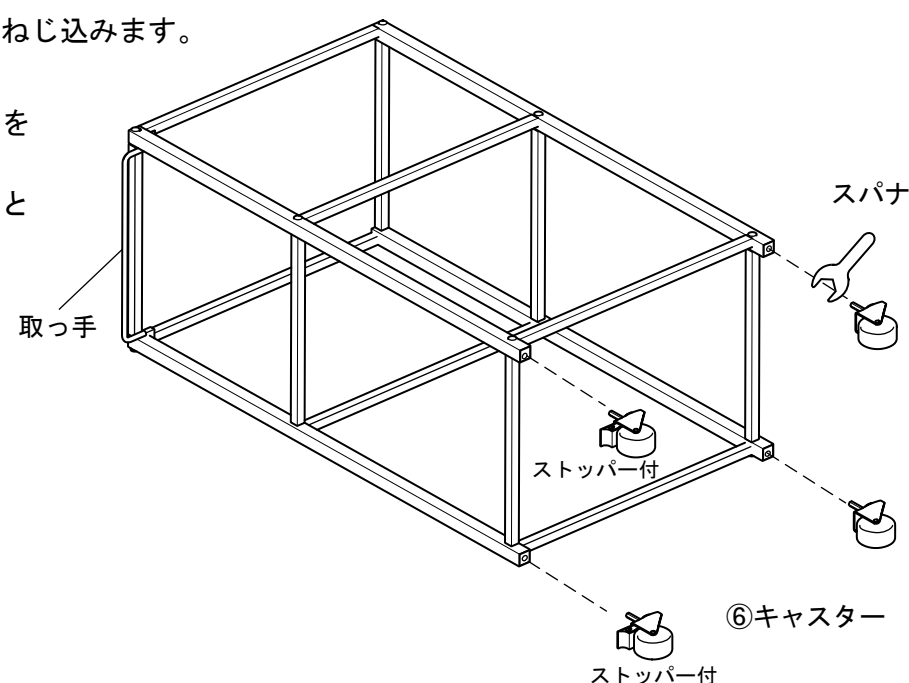
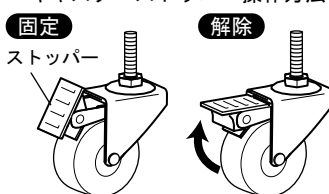
4 棚の取付

・③棚の保護シートを慎重にはがします。

・③棚２枚を本体の下段・中段のフレームに
右図のように はめこみます。

3 キャスターの取付

・⑥キャスターをフレーム脚にねじ込みます。

取っ手を取り付けた前方に、
キャスターのストッパー付きを
取り付けてください。

付属のスパナを使いしっかりと
固定してください。

5 天板設置 本締め 完成

・②天板の保護シートを慎重にはがします。
取っ手、横フレームを取り付けた、ワッシャーとネジの
間に挟みこむようにして支柱に、はめ込みます。

※天板が上手く入らない時は、一度
ネジを緩めてください。

・天板をはさんだネジを４ヶ所
しっかりと本締めします。

・仮止めしていたネジを調整し
ながら全て本締めしたら完成
です。